

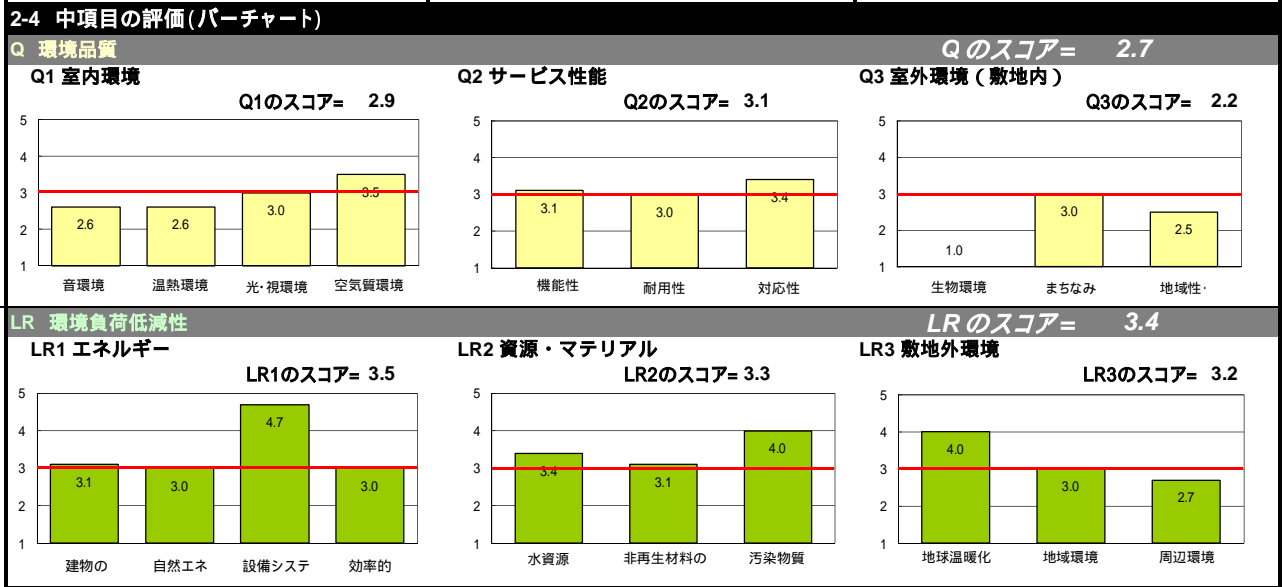
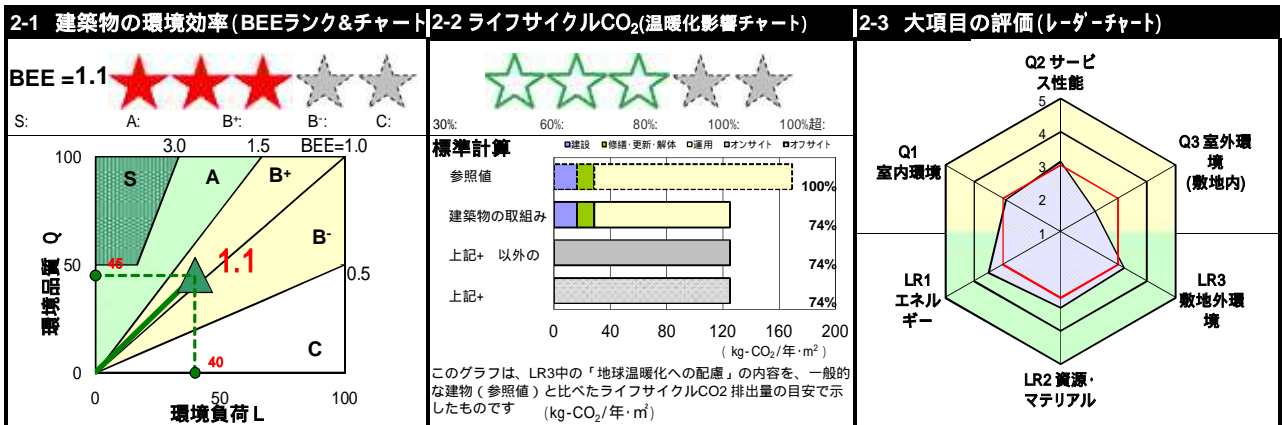
この評価ソフトは、改正省エネ基準の経過措置が終わる2014年3月までの期間限定で使用できます。

# CASBEE 新築[簡易版]

## 評価結果

使用評価マニュアル: CASBEE-新築(簡易版) 2010年追補版(BE対応) 使用評価ソフト: CASBEE-NCb\_2010bei(v.1.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	ノジマ横須賀複合店舗	階数	地上4F
建設地	神奈川県横須賀市平成町3-28-2	構造	S造
用途地域	準工業地域、防火指定なし	平均居住人員	3,215 人
気候区分		年間使用時間	5,840 時間/年
建物用途	物販店	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2014年5月 予定	評価の実施日	2014年3月10日
敷地面積	14,777 m <sup>2</sup>	作成者	大和ハウス工業(株)
建築面積	9,492 m <sup>2</sup>	確認日	2014年3月12日
延床面積	34,572 m <sup>2</sup>	確認者	大和ハウス工業(株)



3 設計上の配慮事項		
<p>総合</p> <p>当該建築物は多種にわたるテナントを有する複合店舗である。この地域・この海辺プロムナードに合った賑わいのある街づくりをコンセプトとする。</p>		<p>その他</p> <p>特になし。</p>
<p>Q1 室内環境</p> <p>特になし。</p>	<p>Q2 サービス性能</p> <p>店舗内は天井を高くとり開放感を持たせている。</p>	<p>Q3 室外環境 (敷地内)</p> <p>条例で定められた面積以上の緑化面積を確保している。</p>
<p>LR1 エネルギー</p> <p>照明はLED照明を採用し、省エネルギー化を図っている。</p>	<p>LR2 資源・マテリアル</p> <p>資源保護の為、リサイクル材や再利用可能材・節水型設備を採用している。</p>	<p>LR3 敷地外環境</p> <p>ガス給湯を避け、IHヒーターや電気温水器を使用することで、大気汚染の軽減を図っている。</p>

CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)

「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと。評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される。